

広報部のこの1年

広報部員の2人がこの1年を振り返ります。



第1回広報部会が開催されたのは昨年1月30日でした。あれから1年ですネ。



あの日にプレゼンテーション作成班とリーフレット作成班に部員を分け、それぞれ作業を進めることになりました。



ホームページの方は部長の人脈で決まりましたネ。リーフレット班の作成はどんな様子でしたか？



斬新な案が出てきました。A4サイズの両面印刷の案もあったけど、はがきを縦に3枚並べたサイズで絵はがきタイプに決まりました。A4サイズの長い辺より2センチくらい長くするというアイデアがよかったですね。ほかのチラシや書類より頭一つ抜けていて目につきやすいということで。



3枚の絵はがきは藍色をシンボルカラーにして、鳴門の渦潮、阿波踊り、祖谷のかずら橋でしたが、徳島が誇る名産品、藍の色は徳島の色とっていいですよネ。



印刷会社と写真の明るさや色の具合を交渉した担当者はけっこう大変でした。7月に刷り上がりました。福岡大会でのPR用のプレゼンテーションはどうでしたか？



意見はたくさん出ましたネ。その意見の取捨選択がむづかしかった。それぞれ思い入れや意気込みを持っているから。



ナレーションと画面・バックの曲が一体化していい具合にできあがったと思うけど、徳島大会についての決定事項がまだ少なかったですね。



できるだけ大会についての新しい情報を入れたいと思っていたんですけどネ。



7月24日の県大会で披露しましたが綺麗にできあがっていると評価されましたね。中心になって作成した本人はどうでしたか？



え？そう言って下さる方があったんですか？うれしい！映像編集は初めてだったので稚拙な所もありますが、徳島県や鳴門市商工観光課から資料を提供いただいたり、川野均氏に編集を手伝っていただいたり、何とか当日に間にあったのでほっとしました。



県大会でリーフレットも参加者に配布しました。いよいよ8月5・6・7日福岡大会でのPR活動。



仕事の都合で二人とも1日目の午後からの参加になって。朝から参加していた県事研の方がすでに観光パンフレットを配布してくれていました。



グランドデザイン21 Ver.2もまざまずの売れ行きで、PRコーナーをのぞいて下さるとうれしかったですね。徳島へのアクセスを聞かれたりしました。



閉会式では徳島からの参加者が舞台袖から阿波踊りで賑やかに。





そして、いよいよ徳島へバトンタッチ。

福岡支部の方々はじめ徳島大会PRの為に協力いただいた皆様ありがとうございました。



福岡大会から帰って、近畿圏からのわかりやすいアクセスとマップのチラシを作りましたネ。



徳島新聞の高速バス時刻表等を参考に作りました。9月ごろから近畿圏への発送を始めています。



支部の研究会などにお招きいただき、中野会長の語りとDVDで徳島大会を紹介させていただいています。

二月の全事研セミナーでは、各分科会のテーマなども入ったDVDでPRする予定です。



分科会テーマや会場が決まり、各部の活動も活発になって本番が近づいたのを感じますね。

広報部の今

昨年夏の福岡大会で、「来年は徳島大会だ」と勇んで広報活動してからもう半年が経過しました。

年明けから広報部も少し慌ただしくなってきました。1月8日に第5回広報部会を開催し、大会当日の役割分担を中心に具体的に話を進めました。

部員の強化

若く元気な三人に中堅・ベテラン各一人の5人が新たに参加してくれました。でも、まだ部長以下15人の小部隊です。

速報に代わるもの

「地元開催でもできるだけ全体会や分科会に参加しよう」というコンセプトで、広報部も従来の紙媒体による速報にとらわれないものを検討中です。

1号・2号は紙媒体で・・・

3号4号はウェブ上で・・・

愛称はどうする？

速報に代わる名称と愛称も部員で案を出し合うことになりました。決定までにはまだ時間がかかりそうです。福岡大会の「玄海」、福島大会「磐梯の風」、ともに雄大で力強くて、またさわやかな愛称ですね。



徳島の誇れるもの
海・山・川・歴史・文化
????

部長は女性部員
に囲まれて
顔半分だけ

前向きな意見が
次々と出て、係も順調
に決まりました。



徳島県南部総合県民局阿南庁舎 22. 1. 8(金)
第5回広報部会

いつも広報部会はこの南部総合県民局阿南庁舎の2階中会議室を借りています。耐震工事も終わって後方窓側に太い鉄骨が見えます。



写真は
若手に頼んだ方
がいいかな。

高知の研修会
でのPR活動は誰
が参加できる？

大会二日目の
担当分科会場も
決まってちょっ
と身の引き締ま
る思いも。